

京都市災害ボランティアセンター

普段の活動

市民のみなさまを対象に、災害ボランティア活動に関する研修などに取り組んでいます。

例えば「災害ボランティア入門講座」では、自分自身や家族の身を守るための知識、災害ボランティア活動に取り組むための基礎や心構え、防災・減災についてお伝えしています。

その他、市内の大学ボランティアセンターと連携し、大学生や教職員を対象に、発災時に主体的に活動できるための講座を開催しています。

災害が起きたとき

災害により混乱している状態では、普段はできているご近所による助け合いができないことがあります。そんな時、災害ボランティアセンターでは「被災地の役に立ちたい」と集まったボランティアさんとみなさんをつなぎ、1日でも早く元の生活が送れるよう、お手伝いします。

他都市で災害が起きたときは、現地の情報収集をはじめ、必要に応じて被災地への支援活動も行います。

学ぶ **備える** **活動する**

京都市総合防災訓練の様子

災害ボランティア入門講座

平成30年7月豪雨災害での活動

京都市災害ボランティアセンターのご案内
 (運営:京都市、きょうとNPOセンター、京都市社会福祉協議会)
 〒600-8127 京都市下京区河原町通条下東側「ひと・まち交流館京都」内
 TEL:075-354-8728 FAX:075-354-8727 office@ksvc.jp

<http://ksvc.jp/>



京都市災害ボランティアセンターリーフレット
 ホームページからダウンロードできます。当センターおよび区社会福祉協議会にて配布しています。

社会福祉法人 京都市社会福祉協議会

令和元年度版 10月発行

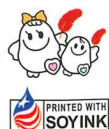
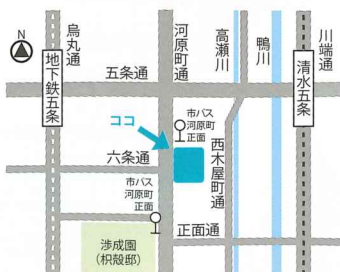
〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1 ひと・まち交流館 京都内
 TEL.(075)354-8731 FAX.(075)354-8736
 https://www.syakyo-kyoto.net/ E-mail: sisyakyo@hitomachi-kyoto.jp



社協の活動を映像でご覧いただけます

京都市社協 検索

この広報紙は、一部共同募金の配分金で発行しています。



京都市の社会福祉協議会

しゃかいふくしきょうぎかい



住民主体の地域福祉活動の発展と地域共生社会の実現に向けて「京都市の社協基本構想」を策定しました!!

地域コミュニティへの関心の希薄化、生活困窮、多発する災害などの今日の課題に社会福祉協議会は、身近な地域の福祉活動を基盤に、総合力とネットワークを発揮して「地域の福祉力」を高めます。



スタート

学び合う
 地域の実態や住民ニーズを把握し、共有し、学びあう

ふれあう
 高齢者、子ども、障害がある人等、地域のなかで誰もが自分の居場所や役割を実感できる場づくり

支え合う
 活動を通じ、困りごとを抱える人に気づき、支援につなげる

じどうかん

共に生きる福祉のまち「京都」の実現 (京都市の社協基本構想「基本目標」)

私たちが目指す地域共生社会の推進

- 住民主体: 住民が主人公として地域をつくる
- 協議体: いろんな人がつながりあい協力する
- 権利擁護: 一人ひとりがその人らしく
- 要配慮者支援: 災害に強いまちづくり

身近な地域の活動をご紹介します!!



誰もが安心して暮らし、つながりのある地域づくりを進めます



かつらひがし
桂東
学区

小学生 × 認知症の理解
⇒安心な地域

小学生は登下校をPTAや地域の方々に見守られています、小学生も高齢者の見守りを行っている地域があります。

桂東学区では、社会福祉協議会や民生児童委員協議会、小学校、福祉施設と連携して小学4年生を対象に認知症サポーター養成講座を6年ほど前から開催しています。

地域で過ごす時間が長い小学生もサポーターとなることで、認知症の方だけでなく高齢者にも関心を持ち、お互いに安心して過ごせる地域を目指しています。



しょうよう
松陽
学区

気軽さ × 出会い
⇒心地よい地域

「ふらっと」寄りたくなる、そんな気軽さがうけている居場所が、松陽学区にあります。

山田出口町にある「ふらっとサロン」は落ち着いた空間にやさしい音楽が流れ、静かにコーヒーを楽しむ方や、おしゃべりを楽しむ方などが思い思いにくつろげます。時間を区切って行われるカラオケは、歌が好きな方も楽しめる場となっています。

「ここは誰か居て、おしゃべりができる」「話を聞いているだけでも楽しい」「元気をもらうために来る」など、心地よさの虜になる方も増えています。



たけのさと
竹の里
学区

体操 × 笑顔
⇒元気が継続できる地域

健康によいとわかっていても、運動の習慣づくりは難しいものです。ひとりではなかなか続かない、という人も多いと思います。竹の里地域社協では健康づくりのモチベーションアップに力点を置いて取り組んでいます。

継続しやすいポイント!

行きやすい会場

学区内3ヶ所で同じ内容で実施。近所を選べます。

豊富なメニュー

専門機関の協力のもと運動、手の運動、脳トレを実施できます。

とにかく楽しい

ボランティアの方が場を和ませて、楽しい雰囲気をつくって開催されています。参加者の笑い声が絶えない健康づくりの場となっています。



西京区社協
南 愛美



認知症の方への接し方を分かりやすい劇で説明し、児童も即興で参加してもらうなど、理解しやすい工夫が光っていました。



西京区社協
栗山 英里子



初めての方にも多数利用してもらえるよう、雰囲気づくりをととても大切にされています。学区内には他にも体操をするサロンやカラオケを楽しむ会なども開催され、好きなサロンを選んで参加できるのも心地よいですね。



西京区社協
廣田 閑雄



ちょっとした運動でも継続することで、身体の健康、心の健康はもちろん、美容や疲労回復、脳のコンディションや集中力にも大きな影響があると言われています。健康長寿を意識した元気が継続できる地域は素敵です。

京都市地域支え合い活動創出事業

**健康づくり
マップを
作りました!**



西京区内にある、居場所や運動教室等、介護予防に関する情報を載せたマップを作成しました。ご興味・関心のある方は地域支え合い活動創出コーディネーターまでご連絡ください。

地域支え合い活動創出コーディネーター

地域で高齢者を支えていくために必要な生活支援サービスの創出や担い手の養成、ネットワークの構築を行っています。

問合せ

社会福祉法人 **京都市西京区社会福祉協議会**

〒615-8156 京都市西京区榎原百々ヶ池31番地の18 西京ふれあい地域福祉センター内

TEL. (075)394-5711 FAX. (075)394-5712

http://www.kn-cosw.jp E-mail: office@kn-cosw.jp

西京区社協についてもっと知りたい方は

西京区社協

検索

